

別記様式

会 議 録

会議の名称	令和7年度 第3回 藤岡地域会議
開催日時	令和7年7月1日 午後7時36分開会・午後8時55分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	(1) 栃木市自治会公民館建築費等補助金交付要綱の一部改正について (地域振興部 地域政策課 情報提供) (2) 地域予算提案事業について (3) その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
○事務局	1 開会 2 あいさつ 省略 3 議事 (1) 栃木市自治会公民館建築費等補助金交付要綱の一部改正について 【資料1】 <説明> 自治会公民館の建築費等補助金について、交付要綱が一部改正され、給付条件が拡大したことを説明した。 — 質疑なし — (2) 地域予算提案事業について ○藤岡地域会議部会名簿（案）【資料2-1】 <説明> 部会員の名簿案を作成し、部会長、副部会長について経験者の中から推薦した。 ◎会長 事務局案のとおり、部会員、部会長、副部会長でよろしいか。 — 異議なし —

	○令和 7 年度 地域予算提案事業の進め方（案）【資料 2－2】 <説明> 地域予算提案事業を進める具体的スケジュールを示した。 令和 8 年度実施の地域予算提案事業については、今回の会議において決定していただきたい。 <質疑・意見等>
○事務局	
◎A 委員	藤岡駅の遊水地案内看板掲出事業を実施すると、いくらくらい予算が残るのか。
○事務局	2 年間で 5 0 0 万円くらい残る。単年度の場合は 2 5 0 万円くらいとなるが、来年度事業を実施する場合は今月中に事業の内容と担当課との調整が必要となる。
◎A 委員	藤岡駅の東武線沿線に看板を作成するのはどうか。
○事務局	藤岡地域の課題解決に使う予算のため、新大平下駅や栃木駅に看板を掲出する場合は他地域の地域会議と連携することになる。藤岡の地域予算を他地域に使用するのは難しい。
◎A 委員	藤岡地域で事業を実施し、人を集めたり、アピールしてインパクトを与えることは難しい。良い事業を実施しても藤岡の人にしか伝わらないのでは。
◎B 委員	藤岡地域内の沿線の土地を活用することは可能か。
○事務局	必要性や事業の提案方法によっては検討する余地はあると思う。
◎C 委員	看板の掲出事業に 3 0 万円は高く感じる。現在の看板の場所に、別の業者に掲出してもらうことはできるのか。
○事務局	東武鉄道㈱が所有している場所であり、看板のデザインも東武鉄道㈱に依頼しているものとなっている。また、3 0 万円という金額は 2 年分の掲出料であり、1 年間の掲出料は 1 5 万円程度となる。
◎C 委員	看板の掲出事業については、継続で実施しないと掲出ができなくなるということでは。
○事務局	そのとおりである。
◎C 委員	看板の掲出についての費用対効果を考慮しながら、不要な点は省いていきたい。
◎会長	次回予算を組む際に改めて考えていくこともできる。 来年度実施事業については、藤岡駅の遊水地案内看板掲出事業のみでよいのか。
	— 了承 —
	前回会議において依頼した、藤岡地域の魅力と課題について、各部会に分かれ意見交換を行った。
○事務局	4 その他 事務局から以下の 1 点について連絡した。 ・「第 2 回地域会議会議録の写し」について

	次回の地域会議は、令和7年7月29日（火）複合化検討部会終了後、同会場で行う予定である旨を連絡した。 6 閉会 午後8時55分をもって第3回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。
--	---

別紙1 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長 飯 塚 和 男

委 員 青 山 桂 子

委 員 櫻 井 康 人

委 員 五月女 政 子

委 員 横 田 敦 子

委 員 川 田 優 子

委 員 池 田 奨 平

副会長 葛 生 明 雄

委 員 石 川 裕 章

委 員 瀬 下 整

委 員 長 竹 香 織

委 員 阿 部 多佳子

委 員 高 際 はま子

委 員 高 橋 梨 沙

欠席者（委員）

委 員 前 田 智 史

出席者（事務局）

地域振興部藤岡地域づくり推進課

安 塚 欣 也（地域づくり推進課長）

高 久 充 弘（課長補佐兼地域づくり推進係長）

北 村 あゆみ（地域づくり推進係主査）

津布久 沙 織（地域づくり推進係主任）